

さいたま市長メッセージ（令和3年4月28日）

皆さん、こんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

本市では、4月25日までの1週間に3,466件の検査を行い、268名の新規陽性者が確認され、先週から54名増加しています。また、県内では変異株スクリーニング検査の陽性率が、18日までの1週間で34パーセントとなっています。前の週から2倍以上増えており、今後、急激に感染が拡大することを危惧しています。

そのような中、間もなく、ゴールデンウィークが始まります。感染拡大を抑えるためには、市民と事業者の皆様、双方のご協力のもと、人の動きを抑える対策に取り組むことが重要となります。

度重なる自粛のお願いとなり、大変申し訳なく思いますが、今後ワクチン接種が本格化し、医療機関の負担が、さらに増えていく今だからこそ、少しでも負担を軽減するために、改めてご協力をお願いします。

まず、飲食店の皆様には、酒類の提供の終日自粛について、ご理解をいただきたいと思えます。また、大型商業施設等においては、入場制限を実施するなど、密集状態を回避する対策をお願いします。

市民の皆様には、県外との往来はできる限り控え、必要最低限の買い物に行く場合も一人で行くなど、極力外出の機会を減らし、家でゆっくりと過ごしていただきたいと思います。

また、路上は勿論のこと、公園等の屋外においても飲酒は控えていただくようお願いいたします。

多くの方がお休みになるこの時期を、短期集中で感染症対策に取り組む好機と捉え、更なる感染拡大を防ぐ対策に、皆様とともに、全力で取り組んでまいります。